

頭取メッセージ

輝きと存在感を持って、
お客様と地域から圧倒的に支持されるとともに、
地域発展に貢献できる銀行を目指します。



当行は、本年5月9日に創業130周年を迎えました。「地域とともに歩み、地域の発展とともに栄える」という「地域共栄」の経営理念のもと、地域の金融ニーズにお応えすることを使命として地域経済の発展に努め、地域の皆さまに支えられて今日まで歩んでまいりました。時代とともに、経済情勢・金融環境も大きく、そして急速に変化していくなか、ここに創業130年の節目を迎えられたことは、ひとえに皆さまのあたたかいご支援とご愛顧の賜物と役職員一同心から感謝いたしております。

当行では、平成20年4月より中期経営計画「あきぎんEvolution〈1st Stage〉」を進め

ており、「収益構造の改革」、「お客様支持の向上」および「組織風土の変革」を重点方針として、収益の向上とともに新しいサービス、新しい業務の拡大に積極的に取り組んでおります。

中期経営計画

■ 収益構造の改革

平成20年度は、預貸金のボリューム拡大、投信・生保の販売増強、有価証券運用収益の拡大などによるコア業務粗利益の拡大、次期システム移行後を睨んだコスト構造の改革および不良債権の圧縮に取り組んでまいりました。



しかし、米国発の金融危機による金融市場の混乱と実体経済の急速な落込みにより、保有有価証券の減損処理等と業態の悪化したお取引先に対する貸倒引当金が大幅に増加したことから、当行の決算も赤字を余儀なくされるという結果となりました。こうしたことから平成21年度は、「収益構造の改革」に資する、各施策を迅速、かつ、着実に遂行させながら、急激な経営環境の変化に耐えうる磐石な収益基盤を、早期に構築しなければならぬと考えております。

■ お客様支持の向上

地域に根ざす銀行として、地域のお客様の利便性の向上をはかるため、新しいサービスの拡大に積極的に取り組みました。平成20年度は、6月の県内3信金・1信組とのATM相互無料開放をはじめとして、10月のイーネット・ローソンATM

2社との提携による県内初のコンビニATMの展開や、11月の東邦銀行とのATM相互無料開放、そして21年1月の県内16JAとのATM相互無料開放を開始し、当行のキャッシュポイントは県内外ともに飛躍的に拡大したことから、当行カードホルダーの利便性が大きく向上いたしました。平成21年度は、お客様との「接点の拡大」にも全行で取り組み、こうしたインフラ面の整備との相乗効果を産み出すことに努めながら、さらなる支持向上を目指してまいります。

あきぎんEvolution [1st Stage] ~新たな進化に向けてブレイクスルー~

計画期間／平成20年4月～22年3月

【中期的に目標とする姿】

輝きと存在感を持って、お客様と地域から圧倒的に支持されるとともに、地域発展に貢献できる銀行

【そのための第1ステージ】

重点方針	収益構造の改革	お客様支持の向上	組織風土の変革
	<ul style="list-style-type: none"> ● 預貸金等のボリューム拡大に向けた営業力強化 ● 市場運用力および国際業務の強化 ● コスト削減および不良債権の圧縮 	<ul style="list-style-type: none"> ● お客様の立場に立った改革の展開 ● 地域貢献活動の推進 ● 新しい営業体制の創造 	<ul style="list-style-type: none"> ● 進取の気風と積極的な組織への変革 ● 高いコンプライアンス意識と行動の定着 ● リスク管理の高度化・諸法令等に対応する業務運営体制の構築 ● CSRへの積極的な取り組み

計数目標 (平成21年度)	コア業務純益	当期純利益	不良債権比率 <small>(注) 金融再生法開示ベース</small>
	80億円	21億円	4.0%以下

頭取メッセージ

■ 組織風土の変革

当行の伝統である「進取の気風」、つまり「現状に満足することなく、失敗を恐れず物事に積極的に取り組む姿勢」を全役職員が再認識するために、その足がかりとして二つのプロジェクトを発足させました。一つは、本部・営業店の中堅・若手行員で構成する組織活性化プロジェクト「Evolution委員会」であり、もう一つは、営業店の女性行員で構成する女性の能力・スキルの活用プロジェクト“voice”であります。「Evolution委員会」の提言の一つである「中堅・若手行員と役員席との交流会」は、創業130周年記念事業の一つに採用しております。また、“voice”につきましても、第1次メンバーのCS活動に関する提言が、すでに全行施策に反映されており、プロジェクトの活動は着実に行内に浸透してきております。

■ 平成21年度へ向けて

平成20年度は中期経営計画に基づいてさまざまな施策に取り組んでまいりました。計画の最終年度である今年度も、厳しい経営環境が続くものと予想されます。しかし、このような環境においてこそ、地域のお客様のもとへ足繁く通い、信頼関係を強固なものとして、「地域の金融仲介機能」を積極的に発揮するという地方銀行の原点に立ち帰ることが強く求められていると考えております。同時に、この現状を乗り越え進化を続けていくために「組織の結束力」が試されているものと考え、全行一丸となって中期経営計画に取り組み、お客様からさらなるご支持をいただけるよう努力を続けてまいります。





創業130周年記念事業

創業130周年を迎えるにあたり、お客様と地域の皆さまに対する感謝の気持ちを形にするるとともに、「豊かな地域社会をつくり、その持続的な発展に貢献する」という想いから、メインテーマを「地域への貢献」といたしました。記念事業につきましては、行員からの公募により、お客様と地域

の皆さまに当行をより身近に感じていただけるものや、全行を挙げて取り組み「組織の結束力」の強化に繋がるものを選定いたしました。

当行は、創業130周年を迎える今年度を、「地域への貢献」をさらに進めていくことと、ステークホルダーの皆さまから最も信頼される銀行になるよう努力していくことを全役職員が再確認する節目の年としたいと考えております。

〈主な記念事業〉

社会貢献活動

小学生向け金融経済授業

小学生を対象に、「世の中のお金の流れ」や「銀行の仕事」を体験しながら楽しく学べる記念授業を県内各地で開催いたします。

「バスケットボールクリニック」の開催

ジュニア選手や指導者を対象に、当行女子バスケットボール部による「バスケットボールクリニック」を開催いたします。

記念コンサートの開催

昭和62年より開催しているあきぎん吹奏楽団によるチャリティーコンサートを、本年はスペシャルゲストを招いて開催いたします。

全行献血運動

全行を挙げて献血に協力するとともに、命の尊さ・助け合いの精神を確認する機会といたします。

環境保護活動

松食い虫被害林への植栽

将来の世代へ松林を残すため、松食い虫被害林へ松の苗木を行員が主体となって植栽いたします。

「環境保護ポスター」の募集

小学生を対象に、「環境保護ポスター」を募集するとともに、その展示を通じて環境保護への理解をよびかけます。

地域活性化への取組み

記念講演会の開催

県内経済の活性化をはかることを目的に、金融・経済界の著名講師を招いて記念講演会を開催いたします。

営業活動

女性職員の制服改定

「信頼感」、「親しみやすさ」、「やさしさ」をモチーフとして、女性職員の制服を15年振りに改定いたします。

新制服のご紹介

平成21年6月1日から、女性職員の制服を15年ぶりに一新いたしました。シンプルなデザインながら、「自分らしさ」を表現できるものとし、お客様には「信頼感」、「親しみやすさ」、「やさしさ」を感じていただけるデザインといたしました。

